

Rotary  **AMAGASAKI ROTARY CLUB**  
DISTRICT 2680 <https://amagasaki-rotaryclub.org/>

例会場：〒660-0881 尼崎市昭和通3-96  
尼崎商工会議所 7階ホール  
例会日時：月曜日 12:30~13:30

会長：伊口 隆弘  
幹事：小林 靖子  
公共イメージ委員長：西良 耕一

No. 20

発行日 2026年 1月 26日

本日のプログラム 1月26日	次回例会 2月2日
「ご講話」 尼崎南警察署 地域交通官 警視 梶野宏和氏 担当：職業奉仕委員長 芝 会員	「最近感じること」 担当：武田会員

## 1月19日（第3例会）

## 1. ソング

国歌斉唱(君が代)

## 2. ビジター紹介

グエン・ホン・ハイン (米山奨学生)

## 3. 出席率報告

会員数 24 (23) 名 出席 16 (16) 名  
出席率 60.00% 前々回補正 68.00%

## 4. 前々回補正 (12/20)

柄谷会員

## 5. 会長の時間

皆さん こんにちは。

本日は最高気温が 16℃と暖かい日となるようですが、明日から気温が下がりだし木曜日には最低気温が氷点下となり、氷点下の気温が2週間ほど続くようです。体調管理はもちろんのこと、夜遅くや早朝は路面凍結の恐れがありますので、車の運転等は十分ご注意ください。1月7日(水)に都ホテル尼崎にて6RCの新年合同例会が開催され、当クラブからも多数出席していただきました。例会の中で、当クラブの河村会員が次年度ガバナー補佐としてご挨拶され、福本会員が次年度のIM担当クラブの会長として乾杯のご発声されました。次年度はガバナー補佐の排出、

IMの担当クラブ、そして当クラブの75周年と行事が重なります。大変なことではありますが、何事も前向きに捉えて準備をしていくことで満足度の高い行事になると思います。会員の皆様のご協力をお願いいたします。さて本日は「とんど」について、お話ししたいと思います。昨日、私と福本会員が住む南清水の神社で「とんど」が開催されました。主催は南清水須佐男神社、運営は私も所属する南清水消防団です。以前は1月15日に開催していましたが、平日に開催する弊害を考慮して数年前より日曜日に開催しています。「とんど」は、小正月に正月飾りやしめ縄などを社寺の境内や地域の広場などで焚き上げる定番行事ですが、東日本では「どんど焼き」「どんと焼き」と呼ばれる事が多く、関西では「とんど」「左義長(さぎちょう)」、岡山県や広島県などの中国地方では「とんど焼き」と呼ぶのが主流のようです。本日は、「とんど」として、お話ししたいと思います。とんどの起源や歴史を少し調べてみると…まず、小正月ですが、もともと旧暦の正月15日を指していたようですが、現在では新暦の1月15日が定着しています。大正月とも呼ばれる1月1日~7日の「松の内」の様々な行事を締めくくり、古くは主に家事を担った女性や奉公人たちの家庭的な行事が行われていたようです。家庭では小豆粥などを食し、旧暦1月16日は「藪入り」と呼ばれ、商家の丁稚や女中さんがお盆の旧暦7月16日と共に実家への帰宅を許された、

手に手つないで共に歩もう



よいことのために手を取りあおう

わずかな休日の一つだったそうです。さて、小正月に行われるとんどでは何をして、そこにどんな意味があるかという、しめ縄や飾り物を目印として新年にお迎えした歳神様を、お焚き上げで生じた煙に乗せてお見送りするという感謝の気持ちが込められていて、煙や火の粉には歳神様のお力が備わっているとされ、それにあたることで穢れが祓われ、無病息災や家内安全、五穀豊穡といった願いがかなうともいわれます。名前の由来は「どんどん燃える」様子から。あるいは火を燃やす時に「尊と尊と（とうととうと）」と、はやし立てていたのがなまったといった説があります。また、とんどの始まりとして、一説には平安時代から室町時代にかけて宮中で行われた「三毬杖（さんぎちょう）」とみられます。「毬杖（ぎっちょう）」とは木製の毬を杖で打ち合うことをいい、小正月に爆竹を鳴らす中国の行事になぞらえて、3本立てた竹杖に扇を吊るして燃やす祭事となったようです。三毬杖はのちに「左義長」と呼ばれ、旧暦1月15日の夜に正月飾りや授与品を燃やす行事となり、これが庶民にも広がったようです。関西や北陸で、とんどを「左義長、左義長祭り」などと呼ぶ地域があるのは、その名残のようです。昨日のとんどでは、お参りに来られた方に福火で焼いたお餅や焼き芋を提供したり、子供達にはお菓子をプレゼントしたりして、神事に合わせた貴重な地域交流の場となっています。また、南清水須佐男神社では、数年前から芝桜まつり、コモレビマルシェや御朱印の頒布、秋祭りなど地域交流の場としてイベントが行われています。その甲斐あってかイベントの参加者も増え、新しく越されて来た方々も参加されて、地域住民の交流が増えています。この事が、地域住民同士の理解を深め、安心して暮らせることにつながるのだと思います。同様に、当クラブも継続的な活動を通して尼崎市、尼崎にお住まいの方々に安心と安全を提供していく事が重要で、それがクラブの活性化にもつながると思います。皆さん一緒に頑張りましょう！

## 6. 本日の欠席

柄谷、藤原、福本、石塚、長村、中島、西良武田、各会員

## 7. 本日の回覧

○職業奉仕第3回出張勉強のご案内

## 8. 幹事報告

○本日例会終了後、定例理事会を開催

○米山奨学生 奨学金 贈呈



## 9. 委員会報告

○親睦活動委員会

会員・夫人誕生日お祝い



## 10. SAA 報告

~~~~~ ジョイフルBOX ~~~~~

\*あと半年よろしくお願ひします。

ハインさんようこそおこし下さいました

.....伊口、小林、各会員

\*2026年、今年もよろしくお願ひします。昨日、結婚記念40周年と73歳の誕生日祝いを兼ねて記念写真を撮りました

.....吉川会員

本日の合計 16,000 円

## 11. スピーチ

「2027年尼崎 IM について」

担当：水谷会員

